



STEAM 教育支援教材

高等学校編

ワークシート集

※ワークシートは①～⑧の8種類あります。それぞれの番号が各時間に対応しています。

(例えば1時間目に活用するワークシートは①)

学習課題

生成 AI とは？ 私たちの生活にどのようなメリットをもたらすだろうか？

1

生成 AI ってなに？

〈生成 AI の種類〉

① 文章

② 音声

③ 画像

④ 動画

2

生成 AI の可能性や利点(メリット)

① _____ の変化

② _____ の変化

③ _____ の変化

3

自分が入力したプロンプトを書こう

自分の考え 生成 AI をどのように活用できるだろうか？

.....

.....

.....

.....

.....

学習課題

生成 AI を利用するとき、どのようなデメリットがあるだろうか？

他のグループの発表から学んだこと(わかったこと)・気づいたこと・疑問に思ったことを記入しましょう。

(1) 生成 AI の仕組み	(2) 生成 AI のデメリット
	
	
調べる/考える なぜ生成 AI の回答は誤りや偏りが含まれるのだろうか？ (どんな情報を学習している?)	
(自分で調べたこと/考えたこと)	(クラス全体で出た意見)

学習のまとめ

.....

.....

.....

.....

.....

学習課題

生成 AI を使いこなす上で必要なルールは？ 最も大事なことは？

1

話し合いの流れ

1. 個人で意見を書こう
青いふせんに書きましょう。1枚のふせんに1つの意見です。
2. グループで意見を共有しよう
書いたふせんの文章を読み、模造紙に貼りながら、メンバーに自分の意見を伝えましょう。
3. 似ている（近い）意見を集めよう
全部貼り終わったら、近いものを集めましょう。その際、なぜ近いか理由を必ず述べましょう。
4. 集めた意見の共通点を探そう
共通点を探し、赤いふせんにその共通点を書いて貼りましょう。
5. 最も大事なことが何か話し合おう
赤いふせんを比べながら、何が最も大事か考え、話し合しましょう。
気づいたこと・考えたことを（2）にメモしていきましょう。

※上記は本時の活動例です。実際の学習の流れについては先生の指示に従ってください。

2

(2) 生成 AI を使いこなす上で最も大事なことは？（話し合いから学んだこと・気づいたこと）

（自分の考え・グループの考え）

（クラス全体）

学習のまとめ

生成 AI を活用するときを守るべきことをなるべく多く書き出しましょう。

.....

.....

.....

.....

.....

学習目標

様々な仕事に就いている人たちの役に立つ生成 AIの活用方法を考えよう!

1

【流れ】

- 4人グループに別れ、候補の職業の中から担当を決める。
- 職業ごとに、実際にその仕事に就いたらどんなことが課題かを考え、話し合う。
- 課題の例が出てきたら4つ選び、それぞれを解決するアイデアを生成 AIを活用して考える。
- 4つの例と解決策を、グループ内で分担して、1人1つのアイデアをスライドにまとめる。

職業の例： 1) 農家 2) 建築士 3) 調理師 4) 販売員 5) 工場長
6) 看護師 7) 警察官 8) 編集者 9) デザイナー

2

【課題】

- 1人1~2枚のスライドを作成する。
- 今回と次回で準備を行う。その後の授業で発表会を行う。発表はグループごと。1人1分。
*スライドの内容をわかりやすく説明できるよう、短い原稿をつくり、発表する練習をしておくといでしょう。
- 各自のスライドに次の5つは必ず書く。

① 自分の名前	例) ○○○○○
② グループごとのタイトル	例) 洋服の販売店
③ 職業ごとの課題	例) 集客に困っている
④ 解決策	例) ※生成 AIを活用して自分たちで考えよう
⑤ 生成 AI活用のポイント	例) ※効果的な活用方法や、実際に使用したプロンプトの例など

- 〈準備〉グループで決めた担当と話し合っ考えた内容(発表する内容)を下の表に記入しておきましょう。

職業と担当者	課題	解決策	生成 AI活用のポイント
さん			

学習目標

正確な情報を他者に伝える技術を身につけよう！

～ ファクトチェックの基本 ～

- なぜ必要か？ → 生成 AI が出力する結果には間違いもあり得るから。
- 調べる方法 … インターネット、書籍、詳しい人に聞く、最初に情報を出した人に聞く など

〈ファクトチェックの例〉

1. 情報の出典を確認	いつ？ どんなデータ？ 誰が書いた？ などの事実を調べ直す。
2. 複数の情報源を確認	インターネットだけではなく書籍も調べる。1つのホームページだけではなく、他のホームページも調べる。など
3. 最新の情報を確認	生成 AI のモデルやバージョンによっては1年前の情報を参考になっていることもある。最新情報かどうかを見きわめることが大事。
4. 一次情報の確認	一番最初に書いた人、言った人、本当にあった出来事かどうか、などをわかる限り調べるのが大事。

ファクトチェックが必要な情報	調べた結果

※必要に応じてファクトチェックを行い、スライドの修正をしておきましょう。

メモ

学習目標

解決のプランを発表し合い、生成 AI の活用方法を学ぼう！

他のグループの発表から学んだこと（わかったこと）・気づいたこと・疑問に思ったことを記入しましょう。

1周目	解決策について	生成 AIの活用について	発表方法やスライドについて
() グループ			
() グループ			
2周目	解決策について	生成 AIの活用について	発表方法やスライドについて
() グループ			
() グループ			

※グループの数や何周するかなど、クラスで決めた発表方法に応じて適宜このワークシートを活用しましょう。

まとめ

学んだこと（わかったこと）、気づいたことをできるだけ多く書き出しましょう。

学習課題

10 年後、生成 AI は私たちの生活や社会にどう影響を与えるだろうか？

1

あなたの意見を書きましょう。

(良い変化)

(悪い変化)

2

グループで話し合っ出た意見を書きましょう。

(良い変化)

(悪い変化)

3

クラス全体で話し合い、他者の意見で大切だと思ったこと、新たに学んだことを書きましょう。

(良い変化)

(悪い変化)

学習のまとめ

これまでの授業を振り返って、気づいたこと・学んだことをできる限り多く書き出しましょう。